

## ● 「札幌市・松本市 観光・文化交流都市協定」に基づく交流事業について

松本市と札幌市は、平成 22 年 9 月に「札幌市・松本市 観光・文化交流都市協定」を締結し、都市間交流を進めてきました。このたび、「健康寿命延伸都市・松本」との健康をテーマとした交流の一環として、松本市・松本山雅 FC・コンサドーレ札幌との連携事業を実施します。

今回の取り組みでは、札幌ドームで行われる J リーグ「コンサドーレ札幌 対 松本山雅 FC」の試合で会場内にブースを設置し、特定健診（とくとく健診）や松本市の観光等について PR します。

多くの来場者にとって健診を受診するきっかけになるとともに、両市の魅力をお互いの市民が知ること、市民レベルでの交流がさらに促進されることを期待しています。

### 1 J リーグの試合会場における健康・観光 PR 活動

- (1) 日時：平成 26 年 4 月 5 日（土）11：00～
- (2) 会場：札幌ドーム（豊平区羊ヶ丘 1 番地）
- (3) 試合：J リーグ「コンサドーレ札幌 対 松本山雅 FC」
- (4) 目的：幅広い年齢の多数のサポーターが集まる試合会場で特定健診（とくとく健診）や各種がん検診、観光等の PR を行い、松本・札幌市民の健康づくりや交流促進を図る。
- (5) 内容：
  - ・コンサドーレ札幌&松本山雅 FC ロゴ入り「健診 PR ちらし」の配布
  - ・試合会場限定「必勝祈願・健康応援カード」の配布
  - ・体力測定コーナーの設置
  - ・信州松本の特産品や観光パンフレットの配布

※ 平成 26 年 9 月 28 日（日）に松本市の「アルウィン」（長野県松本市神林 5300 松本平広域公園内）で行われる「松本山雅 FC 対 コンサドーレ札幌」戦でも同様の PR を予定。



「健診 PR ちらし」イメージ  
(A4 サイズ カラー両面印刷)



「必勝祈願・健康応援カード」  
(カードサイズ カラー両面印刷)



<参考：松本市について>

(1) 概要

長野市から南西約 75km。人口約 24 万人。

(2) 札幌市との交流

平成 22 年 9 月：「札幌市・松本市 観光・文化交流都市協定」締結

平成 25 年 8 月：松本市にて松本市・鹿児島市・札幌市の 3 市長鼎談開催

平成 25 年 10 月：松本市民らと交流する「信州・まつもと 3 ガク都の旅」  
体験ツアーに、札幌市民約 10 人が参加。

平成 26 年 2 月：職員発表会「元気の種コレクション」に松本市若手職員有志が参加し、健康づくりの取り組みを紹介。また、同月、地域で健康づくり活動を実践する市民 10 人を松本市へ派遣し、「健康づくり推進員」全市研修会に参加するとともに、意見交換会を開催。

(3) 松本市の健康施策

「健康寿命延伸都市」を標榜してまちづくりを進めており、市民ボランティアの「健康づくり推進員」が健康について学び、地域の課題を自ら考え、「まず自分から、そして家族へ、さらに地域へ」と健康づくりの輪を広げていくといった、市民自治の実践と言える取り組みを展開している。

① 「健康づくり推進員」

昭和 50 年設置。各町会からの推薦を受け、市長が市民を「健康づくり推進員」に委嘱する。約 900 人の推進員が、活動テーマに基づいた健康教育や研修などを通じ、健康づくりのリーダーとして地域の中で保健予防事業を担っている。任期は 2 年で、同推進員の経験者約 2 万人を含めると、成人の市民 10 人に 1 人が経験している計算になる。

② 「健康寿命延伸都市・松本」創造プロジェクト

「介護には無縁で、健康で自立した多くの皆さんがいきいきと生活しているまち」、「赤ちゃんからお年寄りまでが健康で自立して、明るく元気に過ごせるまち」を目指し、市内小中学校を対象とした生活習慣改善の取り組みや、がん検診推進事業などを行っている。

平成 25 年 2 月：「健康寿命延伸都市宣言」

平成 25 年 3 月：「第 1 回健康寿命をのぼそう！アワード」で厚生労働大臣賞自治体部門優秀賞を受賞。

<参考：札幌市と松本市の健康寿命等の比較（数値は平成 23 年度実績）>

	札幌市	松本市
健康寿命	男性 69.55 年、女性 73.29 年	男性 77.3 年、女性 80.4 年
とくとく健診受診率	19.7%	43.8%
一人当たり医療費	340,848 円	310,539 円
一人当たり入院医療費	141,103 円	114,882 円

※ 健康寿命は、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」などと定義付けられているが、算出方法は自治体によって異なっている。

なお、健康寿命のみ、札幌市は平成 22 年度時点、松本市は平成 21 年度時点のもの。

また、医療費は国民健康保険の統計による。

問い合わせ先

保健福祉局保険医療部保険企画課 吉田

電話：211-2944